

長崎県立大学シーボルト校生協 七夕パーティー



[組合員交流]

取り組み概要

日時：2023年7月7日18:00～20:00
場所：大学生協食堂
参加者数や組合員の反応：学生や地域の
人約500人が集まり飲食やゲームを楽しん
でいた。

背景や概要：毎年行っている地域の人との交流イベント。昨年度設けていた人数制限を今年は取り払い、学生だけのみならず数多くの人々が訪れた。

老若男女問わず、

それぞれの楽しみ方で交流

POINT.1

地域に密着！子どもも大人も楽しめる空間



学生のみならず小学生や中学生、その家族など大学周辺に住んでいる多くの方が訪れました。飲食物の販売・飲食スペースとゲームコーナーに分かれており、来場者は軽食や飲料を購入したり輪投げなどのゲームを行ったりして楽しんでいる様子でした。また、○×クイズやじゃんけん大会といったミニゲームを開催し、多くの子どもたちが参加して盛り上がりを見せていました。老若男女がかかわらずそれぞれの楽しみ方を見つけながらすごす2時間でした。

POINT.2

大学の特性を活かし、地域に根づいたイベント

毎年行っている七夕パーティーですが、当初は地域住民の方を招いてみんなで集まることが目的で開催されていました。住宅地の中に建っているというこの大学の特性を活かした取り組みであり、組合員のみならず、大学周辺の地域住民の方々と交流できる貴重な時間です。今では開催してほしいという意見が寄せられるほど、地域に根づいた企画となっています。



POINT.3

大学の他団体との連携でさらにイベントを盛り上げる



企画の中には、マジックショーや楽器演奏など、大学内の他の団体が発表する時間もありました。リハーサルの段階から協力し合うことで、当日もスムーズに準備・発表ができていました。食べながら、飲みながらマジックを見たり、演奏を聴いたり、会場全体は始終にぎやかなムードにつつまれており、たくさんの方に楽しんでもらえました。

